

※公共施設適正化計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	社中学校	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	------	------	-------------

臨時的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
柔剣道場・体育館天井改修工事	変更	32.4	38.3	5.9	実績に基づき事業費を変更する。
プレハブ倉庫改築工事	変更	6.0	4.1	▲ 1.9	実績に基づき事業費を変更する。
プールろ過器改修工事	新規	0.0	3.3	3.3	設置から37年経過し、ろ過能力の低下から改修する必要が生じたため、平成28年度に実施した。
エアコン更新工事	新規	0.0	1.7	1.7	修理に必要な部品が製造中止となったため、エアコンの更新を平成29年度に実施した。
防犯カメラ更新工事	新規	0.0	3.5	3.5	平成21年(8年経過)からの故障が頻発し更新の必要が生じたため、平成29年度に実施する。
体育館天井照明改修工事	変更	10.0	1.5	▲ 8.5	天井照明全数の改修としていたが、小中一貫校建設時に併せて改修を実施することから、現状改修が必要な9台のみをLED化するため事業費を変更する。
トイレ洋式化工事	変更	69.0	0.0	▲ 69.0	平成34年度の既存校舎の長寿命化改修工事に含み実施するため事業費を変更する。
高圧受電設備更新工事	新規	0.0	0.8	0.8	平成29年10月に電気保守管理者から耐用年数を経過し更新の必要があると指摘があり、漏電が発生する可能性があるため実施する。
長寿命化劣化調査	新規	0.0	0.5	0.5	社地域小中一貫校建設において既存施設再利用のため、現況施設の劣化調査を行い、施設の活用及び改良工法を検討する。平成29年3月に文部科学省から示されている「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」に併せて、既存施設の長寿命化計画を策定する。
長寿命化計画策定	新規	0.0	0.5	0.5	
アスベスト事前数量調査	新規	0.0	0.2	0.2	平成29年4月に「建築物の解体等工事における石綿飛散防止対策に係るリスクコミュニケーションガイドライン」が策定され、建物解体・改修時における石綿含有建材飛散防止対策を講じる必要が生じた。そのため長寿命化改修工事前に、アスベスト・PCB含有調査を実施する。
アスベスト・PCB含有調査	新規	0.0	5.5	5.5	
長寿命化改修工事	新規	0.0	1,217.8	1,217.8	小中一貫校の計画で検討する既存校舎の活用について、概算事業費を算出するため、公表されている長寿命化改修事業などを参考に計上した。なお、長寿命化計画を策定し小中一貫校の事業と同時に取組み、今後事業費の精査を行う。
事業費計		117.4	1,277.7	1,160.3	
財源	一般財源	3.0	444.3	441.3	
	国県補助金	31.9	227.4	195.5	
	起債	82.5	606.0	523.5	
	その他			0.0	

経常的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
				0.0	
事業費計		0.0	0.0	0.0	
財源	一般財源			0.0	
	国県補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		117.4	1,277.7	1,160.3
財 源	一般財源	3.0	444.3	441.3
	国県補助金	31.9	227.4	195.5
	起 債	82.5	606.0	523.5
	その他	0.0	0.0	0.0

※公共施設適正化計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	滝野中学校	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	-------	------	-------------

臨時的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
防犯カメラ更新工事	新規	0.0	3.4	3.4	平成20年(9年経過)設置し修理対応していたが、耐用年数から更新の必要が生じたため、平成29年度に実施した。
エアコン更新工事	新規	0.0	3.9	3.9	老朽化(13年経過)による故障が頻発し更新の必要が生じたため、平成29年度に実施した。
高圧受電設備更新工事	新規	0.0	3.5	3.5	平成29年10月に電気保守管理者から耐用年数を経過し更新の必要があると指摘があり、漏電が発生する可能性があるため実施する。
ろ過器改修工事	新規	0.0	1.7	1.7	平成29年8月の点検の結果、ろ過器の状態が悪く、改修の必要が生じたため実施する。
トイレ洋式化工事	変更	45.3	0.0	▲ 45.3	平成37年度の既存校舎の長寿命化改修工事に含み実施するため事業費を変更する。
エレベーター改修工事	新規	0.0	2.0	2.0	平成29年10月のエレベーター保守点検業者から部品交換の指摘があり、エレベーターを改修する必要が生じたため実施する。
校舎防水改修工事	新規	0.0	35.0	35.0	施設の再確認を行った結果、経年劣化[屋上・校舎北面(本校舎31年経過)、技術棟(31年経過)]により雨漏りが見られ、防水改修の必要が生じたため実施する。
エアコン更新工事	新規	0.0	6.1	6.1	使用頻度の高いエアコン[パソコン教室(12年経過)、特別支援教室(18年経過)、図書室(14年経過)]が、小中一貫校整備までに20年を経過し、更新の必要が生じたため実施する。
長寿命化劣化調査	新規	0.0	0.5	0.5	滝野地域小中一貫校建設において既存施設再利用のため、現況施設の劣化調査を行い、施設の活用及び改良工法を検討する。平成29年3月に文部科学省から示されている「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」に併せて、既存施設の長寿命化計画を策定する。
長寿命化計画策定	新規	0.0	0.5	0.5	
アスベスト事前数量調査	新規	0.0	0.2	0.2	平成29年4月に「建築物の解体等工事における石綿飛散防止対策に係るリスクコミュニケーションガイドライン」が策定され、建物解体・改修時における石綿含有建材飛散防止対策を講じる必要が生じた。そのため長寿命化改修工事前に、アスベスト・PCB含有調査を実施する。
アスベスト・PCB含有調査	新規	0.0	4.0	4.0	
長寿命化改修工事	新規	0.0	971.4	971.4	小中一貫校の計画で検討する既存校舎の活用について、概算事業費を算出するため、公表されている長寿命化改修事業などを参考に計上した。なお、長寿命化計画を策定し小中一貫校の事業と同時に取組み、今後事業費の精査を行う。
事業費計		45.3	1,032.2	986.9	
財源	一般財源	1.6	454.6	453.0	
	国県補助金	15.1	156.1	141.0	
	起債	28.6	421.5	392.9	
	その他			0.0	

経常的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
経常的維持管理	変更	122.1	123.8	1.7	実績に基づき平成27年度と平成28年度の事業費を変更する。
事業費計		122.1	123.8	1.7	
財源	一般財源	122.1	123.8	1.7	
	国県補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		167.4	1,156.0	988.6
財 源	一般財源	123.7	578.4	454.7
	国県補助金	15.1	156.1	141.0
	起 債	28.6	421.5	392.9
	その他	0.0	0.0	0.0

※公共施設適正化計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	東条中学校	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	-------	------	-------------

臨時的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
プールろ過器改修工事	新規	0.0	2.4	2.4	設置から37年経過し、ろ過能力の低下から改修する必要が生じたため、平成27年度に実施した。
電灯・電力引込幹線等改修工事	新規	0.0	2.4	2.4	経年劣化から電力の引込幹線が切断し、改修工事の必要が生じたため、平成27年度に実施した。
避雷針設置工事	新規	0.0	2.1	2.1	落雷事故防止のため、平成27年度に実施した。
体育館外壁補修工事	変更	42.8	8.3	▲ 34.5	当初の計画では外壁改修工事を予定していたが、取壊すため、必要最低限の補修としたため事業費を変更し平成29年度に実施した。
高圧受電設備更新工事	新規	0.0	0.6	0.6	平成29年10月に電気保守管理者から耐用年数を経過し更新の必要があると指摘があり、漏電が発生する可能性があるため実施する。
エレベーター棟取壊しによる国庫返納額	新規	0.0	6.2	6.2	当初エレベーター棟は既存校舎棟の一部であり、事業完了から10年以上経過しているため国庫返納は生じないとの考え方であったが、県や国と協議を進める中で、エレベーター棟は既存校舎棟とは別棟と考えられるとの結論に至ったため、取壊し前に国庫返納が生じる。(最終結論は平成29年8月に国より回答あり)
校舎等取壊し	変更	122.0	185.9	63.9	当初は校舎棟のみの取壊しとしていたが、校舎棟、体育館、プール棟等全ての施設を取壊しとしたため事業費を変更する。
事業費計		164.8	207.9	43.1	
財源	一般財源	32.1	67.2	35.1	
	国庫補助金	13.3	0.0	▲ 13.3	
	起債	119.4	140.7	21.3	
	その他			0.0	

経常的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
経常的維持管理	変更	45.0	43.2	▲ 1.8	実績に基づき平成27年度と平成28年度の事業費を変更する。
経常的維持管理	変更	5.0	0.0	▲ 5.0	平成33年度以降は小中一貫校として維持管理するため減額する。
				0.0	
事業費計		50.0	43.2	▲ 6.8	
財源	一般財源	50.0	43.2	▲ 6.8	
	国庫補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		214.8	251.1	36.3
財源	一般財源	82.1	110.4	28.3
	国庫補助金	13.3	0.0	▲ 13.3
	起債	119.4	140.7	21.3
	その他	0.0	0.0	0.0

※公共施設適正化計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	社地域小中一貫校	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	----------	------	-------------

臨時的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
基本設計	変更	20.8	29.3	8.5	造成、増・改築する計画を作成し、改めて規模(設計対象面積620㎡増)に見合う設計費を計算したため事業費を変更する。
用地取得	変更	129.7	128.0	▲ 1.7	ため池買取単価を改めて計算したため事業費を変更する。
造成工事	新規	0.0	50.0	50.0	ため池の造成工事について、造成後の敷地の安全を図るため本体の建設工事から前倒して行うこととした。
実施設計	変更	48.5	122.5	74.0	造成、増・改築する計画を作成し、改めて規模(設計対象面積620㎡増)に見合う設計費を計算したため事業費を変更する。
建設工事	変更	3,520.0	3,582.5	62.5	当初、校舎面積から概算の事業費を計上していたが、活用できる敷地の見直しを行い、現社中学校の校舎・体育館等施設を有効活用し、東条地域小中一貫校の設計を参考に教室数や施設面積を再考して、造成、増・改築する計画を作成し、改めて事業費を計算したため事業費を変更する。
				0.0	
事業費計		3,719.0	3,912.3	193.3	
財源	一般財源	190.0	621.2	431.2	
	国県補助金	1,795.0	806.7	▲ 988.3	
	起債	1,734.0	2,484.4	750.4	
	その他			0.0	

経常的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
				0.0	
				0.0	
				0.0	
事業費計		0.0	0.0	0.0	
財源	一般財源			0.0	
	国県補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		3,719.0	3,912.3	193.3
財源	一般財源	190.0	621.2	431.2
	国県補助金	1,795.0	806.7	▲ 988.3
	起債	1,734.0	2,484.4	750.4
	その他	0.0	0.0	0.0

※公共施設適正化計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	滝野地域小中一貫校	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	-----------	------	-------------

臨時的項目		(事業費単位:百万円)			
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
測量・鑑定、基本構想	変更	10.0	9.0	▲ 1.0	東条地域小中一貫校の実績を参考に事業費を見直したため事業費を変更する。
基本設計	変更	21.6	33.7	12.1	造成、増・改築する計画を作成し、改めて規模(設計対象面積820㎡増)に見合う設計費を計算したため事業費を変更する。
用地取得	変更	8.0	14.0	6.0	小中一貫校用地として活用する敷地の見直しを行った結果、現滝野中学校北側を用地に取り入れることとしたため事業費を変更する。
実施設計	変更	50.4	112.0	61.6	造成、増・改築する計画を作成し、改めて規模(設計対象面積820㎡増)に見合う設計費を計算したため事業費を変更する。
建設工事	変更	1,056.0	1,185.5	129.5	当初、校舎面積から概算の事業費を計上していたが、現滝野中学校の校舎・体育館等施設を活用し、東条地域小中一貫校の設計を参考に教室数や施設面積を再考して、増・改築する計画を作成し、改めて事業費を計算したため事業費を変更する。
				0.0	
事業費計		1,146.0	1,354.2	208.2	
財源	一般財源	68.0	251.1	183.1	
	国県補助金	563.0	242.0	▲ 321.0	
	起債	515.0	861.1	346.1	
	その他			0.0	

経常的項目		(事業費単位:百万円)			
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
				0.0	
				0.0	
				0.0	
事業費計		0.0	0.0	0.0	
財源	一般財源			0.0	
	国県補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		1,146.0	1,354.2	208.2
財源	一般財源	68.0	251.1	183.1
	国県補助金	563.0	242.0	▲ 321.0
	起債	515.0	861.1	346.1
	その他	0.0	0.0	0.0

※公共施設適正化計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	東条地域小中一貫校	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	-----------	------	-------------

臨時的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
測量・鑑定、基本構想	変更	24.0	20.7	▲ 3.3	実績に基づき平成28年度の事業費を変更する。
基本設計	変更	27.6	36.7	9.1	設計に体育館・プールを加えたことにより増額したため事業費を変更する。
用地取得・移転補償	変更	303.0	445.1	142.1	用地の変更と用地取得・移転補償を精査したことから事業費を変更する。。
実施設計	変更	64.4	75.9	11.5	設計に体育館・プールを加え、平成29年度基本設計、30年度を実施設計と2か年に計上したため見直す。また、小中一貫校整備で設計する現東条中学校解体に伴うアスベスト・PCB含有調査、電波障害調査業務等を追加したため。
建設工事	変更	3,800.0	4,659.9	859.9	当初現東条中学校施設(体育館等)を活用する方針で概算事業費を計上していたが、新たな用地を確保することにより、新設学校の敷地を変更し学校施設の効率的な配置を検討した結果、学校施設の全てを東条文化会館周辺地に建設することとしたため事業費を変更する。
				0.0	
事業費計		4,219.0	5,238.3	1,019.3	
財源	一般財源	151.0	288.5	137.5	
	国県補助金	1,946.0	1,016.4	▲ 929.6	
	起債	2,122.0	3,933.4	1,811.4	
	その他			0.0	

経常的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
				0.0	
				0.0	
				0.0	
事業費計		0.0	0.0	0.0	
財源	一般財源			0.0	
	国県補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		4,219.0	5,238.3	1,019.3
財源	一般財源	151.0	288.5	137.5
	国県補助金	1,946.0	1,016.4	▲ 929.6
	起債	2,122.0	3,933.4	1,811.4
	その他	0.0	0.0	0.0



※公共施設適正配置計画(年次計画)の見直しについて、財政計画との整合を図る前段階の内容です。

施設名	学校給食センター	担当部署	教育委員会 教育総務課
-----	----------	------	-------------

臨時的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
食器洗浄機更新工事	変更	73.7	65.3	▲ 8.4	実績に基づき事業費を変更する。
食缶洗浄機・厨芥処理機更新工事	変更	53.0	39.5	▲ 13.5	実績に基づき事業費を変更する。
低温真空冷却機更新工事	変更	19.5	17.8	▲ 1.7	当初の計画では機種変更を予定していたが、設置場所等の制限により現在と同機種とするため事業費を変更する。
自動消火システム更新工事	新規	0.0	3.5	3.5	部品の製造が終了し今後部品調達ができなくなったため、新しいシステムに更新する。
雨漏り便所等の改修工事	新規	0.0	7.3	7.3	玄関天井と来客用便所に雨漏りによる腐食やカビ痕があり、衛生管理上でも問題があるため改修工事を実施する。
空調設備更新工事	新規	0.0	8.2	8.2	維持管理のための主要部品調達が困難なため、空調設備を更新する。
屋根改修工事	新規	0.0	70.0	70.0	築後25年経過で屋根材の塗装工事を行い、施設の長寿命化を図るため実施する。
外壁改修工事	新規	0.0	74.0	74.0	外壁調査の結果により、亀裂や錆の箇所があり改修する必要があるため実施する。
				0.0	
事業費計		146.2	285.6	139.4	
財源	一般財源	36.3	186.2	149.9	
	国県補助金			0.0	
	起債	109.9	99.4	▲ 10.5	
	その他			0.0	

経常的項目					(事業費単位:百万円)
取組項目	変更区分	事業費			変更理由・特記事項等
		当初	変更後	増減額	
経常的維持管理	変更	23.5	25.1	1.6	実績に基づき平成27年度と平成28年度の事業費を変更し、予算計上時の精査により平成29年度の事業費を変更する。
				0.0	
事業費計		23.5	25.1	1.6	
財源	一般財源	23.5	25.1	1.6	
	国県補助金			0.0	
	起債			0.0	
	その他			0.0	

臨時的・経常的項目合計		(事業費単位:百万円)		
		事業費		
		当初	変更後	増減額
事業費合計		169.7	310.7	141.0
財源	一般財源	59.8	211.3	151.5
	国県補助金	0.0	0.0	0.0
	起債	109.9	99.4	▲ 10.5
	その他	0.0	0.0	0.0